

# 吹田民主商工会 いんぷお めくしよん

吹田市川園町20-1  
TEL (06) 63833-2211  
FAX (06) 63821-8160  
http://www.suita-minsyou.com  
suita-ms@jasmine.ocn.ne.jp

毎週木曜日の  
昼2時・夜7時  
なんでも相談会

## 大阪市の存続決定

### 政党と住民運動の共同実る

「大阪都構想」 大阪市を廃止して5つの特別区を設置するかどうかが争われた大阪市の住民投票は、1万余りの僅差で反対票が上回り、大阪市の存続が決まりました。吹田市民は、大商連の呼びかけに呼びかけました。僅差とはいえ「都構想」が否決されたことは大阪市の自治は勿論、自由と民主主義を前進させる上で国民的な意義をもつものです。共に喜び合いたいと思います。



大阪の経済的な落ち込みがシステムを変えることで回復することなどありません。景気回復のためには、中小業者に仕事を回し、利益を上げている企業の労働者の給料を

## 後藤新市長が初登庁であいさつ

### 4年間で8年分の仕事をすすめ

#### 吹田の誇りをかきまわりたい

5月14日、多くの職員と市民の拍手に迎えられる中、後藤新市長が初登庁。市役所正面玄関前において、あいさつされました。以下あいさつ要旨を紹介します。

「本日は、たくさんの方にお集まりいただいたことに感謝しております。また、雲ひとつない天候にも恵まれたことをありがたいて思っております。

市民のみなさまには、これまでの4年間いろんなジャンルにおいて本当にご苦労をおかけいたしました。市の施政方針により、市民の暮らしが大きな影響を受けてきたことを感じ、またいろいろなお声を聞いてまいりました。誇り高い吹田市を守るのは吹田市民です。これからの4年間、市民の皆様が叱咤激励をいただいで、市政をすすめてまいりたいと思っております。宜しく願います。

議会のみなさまには、これまで議会と行政の関係は決して望ましい状況にはありませんでしたので、ストレスを感じてこられたと思いますし、行政も円滑にすすめることはできませんでした。そのしわ寄せは市民のみなさんに及んでいたと思います。新しい議会体制のもと、新しい市政をしっかりと牽引していただくとともに、お力を貸していた

あげること、そして、社会保障を充実させるなど内需を温める施策こそ重要ですが、橋下氏と維新政治は逆のことをやってきました。そのため、橋下氏が知事や市長になってから以降、大阪の経済は年々停滞しました。「都構想」推進にエネルギーを使い、働く人を大切にせず、住民サービスや福祉を削ってきました。東京の真似ではなく大阪の独自性を考えるべきです。都市間競争ではなく、循環型の地域経済振興が求められています。

大阪市解体を阻止した最大の力は広範囲の共同の前進です。自民、共産、民主、公明の各政党と3医師会や大阪地域振興会、大阪市商店会総連盟、日本商工連盟大阪地区、大阪文化団体連絡会などの住民組織が立場の違いを越えて「オール大阪市民」として連携しました。力を合わせて大阪の自治を守ったことは、今後の府市政に前向きな変化を与えると期待されています。今後は、今年11月の府知事選挙と市長選挙に向けて、この共同を大切にできるかどうか問われています。吹田市が共同の候補者として後藤圭二新市長を誕生させたように維新政治に決別する同様の行動が期待されています。

今回の結果は安倍政権にも痛打を与えました。大阪の自民党は大阪の地方自治を守るために住民の立場で奮闘しました。ところが、安倍政権は地元の意向を尊重せず、戦争法案や明文改憲を優先して維新の党との連携を優先しました。この安倍政権の姿勢は厳しく批判されなければなりません。自民党のなかにそのような健全な批判の声が起ることを期待します。

だきたいと思えます。車の両輪と申しますが、私はむしろドライバーとナビゲーターの関係として、お導きいただきたいと考えておりますので宜しく願います。

職員のみなさん、ただいま帰りました。半年以上市役所を離れ戻ってきましたが、同じように見えてもまったく違います。見た目は同じかもしれませんが、今度は市民の代表として帰ってまいりました。これまでの行政経験を生かして舵取りを任せましたが、進めていく上では、みなさんとの信頼関係が財産です。これまで事業予算が縮小されたり、やりたいのに認められなかったことなど、胸の中にいっぱい溜まっています。これからは、胸の中を私に、それを心のメモと呼んでいます。これからの4年間では8年分の仕事をやりましょう。市役所は市民から仕事を委託されています。受託者として、市民が何を求めているか、市民の期待にどう応えるかが問われます。事業の継続性と改革はどちらも必要であり、どちらかに偏ってはいけません。市民のみなさんに喜ばれる市政に立て直したいと思っております。全国1700余の市区町村の中で吹田市の人口は64位と大きな自治体です。税金もトップクラスです。だからこそできることがあるはず。市民のみなさま、議会のみなさま、職員のみなさんとともに吹田の誇りをはぐくんできてまいりたいと申し上げ、ごあいさついたします。」(吹田市労連ニュースNo.12920より)

お買い物は地元市場商店街で。・商工業者の繁栄は市民と共におい!